

## 弘前・西北五地域共同消防指令センター指令施設整備プロポーザル審査要領

### 1 目的

この要領は、弘前・西北五地域共同消防指令センター指令施設整備プロポーザルにおける審査方法等を定め、選定を厳正かつ公平に行うことを目的とする。

### 2 審査方法

提案書等の審査は、弘前・西北五地域共同消防指令センター指令施設整備プロポーザル審査委員会設置要綱に基づき、弘前・西北五地域共同消防指令センター指令施設整備プロポーザル審査委員会（以下「委員会」という。）が行う。

### 3 審査選定方法

委員会は、提案書の内容について書類審査及びヒアリングを行い、総合的に審査し、提案書類の提出者（以下「提案者」という。）の中から最も優れた提案をした者を優先候補者として選定するとともに、次点候補者を選定する。

なお、同点により優先候補者及び次点候補者を選定できない場合については、委員会における再度の合議又は議決によって選定する。

### 4 優先候補者及び次点候補者の選定

提案者が、次のいずれかに該当する場合は、優先候補者及び次点候補者として選定しないものとする。

- (1) 提出された書類又はプレゼンテーションにおいて虚偽の提案を行ったもの。
- (2) ヒアリング又はプレゼンテーションに参加しなかったもの。
- (3) 見積金額が著しく妥当性を欠くと判断されたもの。

### 5 提案書等の審査

提案者が提出した提案書については、委員会が審査を行う。

なお、提案者は、提案書に基づくプレゼンテーションを行うものとし、発表者を含めて、4人までとすること。

- (1) 書類審査及びヒアリング（プレゼンテーション）実施日

令和6年6月3日（月）

提案者別（参加表明書提出順）に、時間を別途指定する。

- (2) ヒアリング（プレゼンテーション）項目

提案者は、提出した提案書に基づき「別紙 評価表」の提案項目順に説明すること。

ただし、事前にヒアリング項目を事務局から指定した場合は、指定された項目についてプレゼンテーションするものとする。

- (3) ヒアリング（プレゼンテーション）時間60分間とする。

準備5分、発表35分以内、質疑応答15分程度、片付け5分

- (4) 採点方法

評価は、提案書の内容を基に書類審査及びヒアリングにより委員会の委員長及び委員が評価する。

(5) 審査結果

審査の結果は、優先候補者及び次点候補者に後日書面にて通知する。

6 事務局

委員会の事務局は、弘前・西北五地域消防通信指令事務協議会事務局に置く。

7 評価の算出方法

評価の算出方法を「別紙 評価表」のとおりとし、評価の点を1000点満点とする。

以 上